

## 平成29年度 第1回T-SPOD会議 議事要録

- 1 日 時 平成29年12月1日(金) 13時30分～14時50分
- 2 場 所 徳島大学地域創生・国際交流会館3階 共用室301
- 3 出席者 鳴門教育大学 河野学部教務係長、廣島総務課労務係長  
四国大学・短期大学部 大恵総務課係長、久我学部運営支援課係長  
阿南工業高等専門学校 小松准教授(松本教授の代理出席)、森本課長補佐  
徳島大学 赤池教授(議長)、川野教授、宮田准教授、吉田講師、  
新原助教、上田特任助教、上岡特任研究員、  
荒木人事課副課長、福川教育支援課長
- 4 欠席者 徳島文理大学・短期大学部 新見准教授  
徳島工業短期大学 筒井事務局長  
徳島大学 濱田人事課長、金治教育支援課専門職員

会議開催に先立ち、出席者の自己紹介が行われた。

### 5 議 題

#### (1) FD・SD活動の取組等について

議長から、議題1資料に基づき、徳島県内加盟校の独自の活動について情報共有及び情報交換を行いたい旨の説明があり、事前に提出した「平成29年度のFD・SD活動の取組等」により各校が説明し、種々意見交換を行った。

また、吉田講師から、T-SPODとして、SPOD事業への要望書を作成し、SPODへ提出したい旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 【FD・SD活動の取組内容】

- ①パソコン研修の講師を今までは学外に依頼していたが、学内の職員(技術支援部職員)に依頼したことによって、学内教職員のニーズに対応でき、予算も抑えることができた。(徳島大学)
- ②授業改善の目的のために、学生からの授業評価アンケートの結果をまとめた報告書を作成し、学内に公開している。(鳴門教育大学)
- ③教員の学内システム利用者が少ないので、授業に役立つ機能等を紹介する学内システム利用案内研修会を行い、パソコンやスマートフォンの活用が苦手な教員に対して更に研修が必要なおことがわかった。(四国大学・四国大学短期大学部)
- ④授業評価アンケートをLMS(manaba)で実施することで、学生・教員共に利用が増加し、LMSの活用は、教員79%、科目では47%になっている。(阿南工業高等専門学校)

#### 【SPOD事業への意見内容】

- ①教学IRへの関心が増しているなので、それに関する講座やプログラムを増やしてほしい(徳島大学)
- ②多様化している学生に対応した授業法、学生に対する合理的配慮についての研修等を増やしてほしい(四国大学・四国大学短期大学部)

## 6 報 告

### (1) 「大学教育カンファレンス in 徳島」について

吉田講師から、報告1資料に基づき、平成30年1月5日(金)に徳島大学において、大学教育の質的向上に向けた成果を確認するための「大学教育カンファレンス in 徳島」を開催する予定であるので是非参加してもらいたい旨の報告があった。

### (2) SPODフォーラム2017スタッフアンケート結果について

上岡特任研究員から、報告2資料に基づき、SPODフォーラム2017スタッフアンケートの結果、会場準備等について新たな発見があるなどの成果が得られている旨の報告があった。

以上